授業科目 リーダーシップ・コーディネート論

【担当教員名】		対象学年	4	対象学科	看護
本間 千代子、金谷 光子		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：G10】					
<p>リーダーシップとは何かを学びリーダーシップの理論やリーダーシップのスタイルについて学習する。リーダーシップについて学習し考察することと、ワークショップスタイルの演習を通して自分自身（強み・改善点）に気づき自分自身のリーダー像を確立して行く。さらに、保健医療福祉におけるコーディネートのあり方について学ぶ。</p>					
【学習目標・行動目標：SB0】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. リーダーシップとは何かを述べることができる。 2. リーダーシップの理論が2つ以上概説出来る 3. リーダーシップのスタイルを説明できる 4. 自己のリーダーシップ像に気づくことができる 5. 保健医療福祉におけるコーディネートの必要性について述べるができる。 6. コーディネーターの4つのメソッドについて説明できる。 7. 事例を通してコーディネートのメリット・デメリットについて列挙できる。 					
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	リーダーシップとは何か			1	講義 本間
2	リーダーシップの理論			1.2	講義 本間
3	リーダーシップスタイル			1～3	講義G.W 本間
4	自己のリーダーシップスタイル			1～4	演習 本間
5	保健医療福祉におけるコーディネートとは			5	講義 金谷
6	コーディネーターの4つのメソッド			6	講義 金谷
7	事例を通してコーディネートのあり方を考える			7	講義・演習 金谷
8	継続 事例を通してコーディネートのあり方を考える				講義・演習 金谷
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		フィガン リーダーシップ論	クレアM. フェイガン、 竹花富子 訳	日本看護協会出版会	2002・3,000円
その他の資料		看護にいかすリーダーシップ	諏訪茂樹	医学書院	2006・2,000円
【評価方法】			【履修上の留意点】		
出席 10% 討議、参加度、課題 30% レポート 60%			積極的に参加することで自己のスタイルが見えてきます。		